

所属名	岐阜県立三光園	所属長名	曾我 美穂 印
主目標 利用者の個性を尊重した個別支援計画の実施とともに、きめ細やかなサービス提供に努め利用者の満足度につなげる。また障害者支援施設としての機能を地域福祉に活かす。			
重点事業 ① 個別支援計画に基づいた適切な支援につながるよう、サービスの検証、修正、評価等を行い、質の向上に努める。 ② 利用者とのコミュニケーションを重視し、利用者の意思を尊重した良質なサービスを提供する。 ③ 多様な利用者ニーズに対応できるよう介護技術や障がい特性の研修を実施し、専門性の高いサービスを提供する。 ④ 地域とともにできること、福祉施設としての機能を活かし、地域の福祉ニーズに応える。			
チーム目標（①③④） <u>経営グループ</u> ・サービスシステム管理委員会で内部監査チームを結成し、サービスの提供について振り返りが行える体制をつくる。 ・研修委員会が中心になり、多様なニーズに対応できる専門的な研修を計画し、利用者に安全・安心な支援を提供できるよう努める。 ・山県市障害者自立支援推進協議会、福祉サービス事業者連絡会に参加し、地域の関係機関と連携することで施設の専門性を広くアピールし短期入所、日中一時支援の利用者獲得に繋げる。			
チーム目標（①②③） <u>南フロアグループ</u> ・利用者おひとりお一人の思いを大切に受け止め、「個別支援」及び一対一で行う「希望支援」の充実を図り、その人らしい生活が送れるよう支援する ・個別支援計画におけるPDCAサイクルを意識した実践を強化し、職員の意識向上とサービスの質の向上に取り組む。 ・利用者の多様なニーズに応えられるよう障がい特性の研修、ケース検討や福祉機器等の導入を行い、利用者の安心・安全な生活と職員の労働環境の改善に取り組む。 ・身障協が推進するケアガイドラインの学習を行い、職員の専門性の向上と良質なサービスの提供に努める。			
チーム目標（①②③④） <u>北フロアグループ</u> ・利用者の個性を尊重し、個別支援計画が意欲的に取り組めるよう支援する。また、職員間の周知・情報共有に努めサービスの質の向上を図る。 ・利用者・ご家族と積極的なコミュニケーションを図り、安心感・満足度につながる支援を提供する。 ・福祉機器の活用や介護技術研修を受講し、利用者・職員とも安心安全な支援が提供できるようにする。 ・短期入所・日中一時支援の受け入れにより、利用者の在宅生活が送れるように支援する。			

※チーム目標の（ ）内には、「重点事業の①」などと、関連する事業名を記載すること。